

<令和6年度 第4回 前林地域会議 会議録>

日 時 令和6年7月19日(金) 19:00~20:30
場 所 前林交流館 多目的ホール
出席者 委 員 18名
事務局長 吉澤支所長、中野副支所長、松原副主幹、天野担当長
オブザーバー 日當市議、石川市議

1 会長あいさつ (省略)

2 報告事項

(1) 第3回前林地域会議 会議録について

- ・内容の確認

(2) 第9次豊田市総合計画中間案及び前林地域会議からの答申に対する検討結果について

- ・第9次豊田市総合計画中間案及び前林地域会議からの答申に対する検討結果について事務局より説明

<委員> 検討結果報告書について、特に、19番の答申内容に対する市の考えは、具体的にどのようなことなのか。もう少し分かる回答がよい。

<事務局> 具体的な事業は現在検討中で回答に盛り込めない状況であるが、今回の御意見は、市の企画政策部に伝える。

3 令和6年度地域課題解決事業について

(1) 前林地域におけるコミュニティ・カーシェアリングについて

- ・堤町におけるコミュニティ・カーシェアリングの取組について堤町カーシェア会から紹介

<委員> トヨタ記念病院や豊田厚生病院など、通院支援は、ドライバーに対して利用者1名でも行くことになるのか。

<堤町カーシェア会> 基本的にドライバー1名に対して1名で行くことを想定している。本当は2~3名で乗車できれば効率が良いのだが、医療機関数が多く調整ができないと思う。利用者には、遠いトヨタ記念病院や豊田厚生病院は、行きのみで、帰りは対応できない場合もある旨説明している。これまで、往復タクシーを利用していたところを片道だけでも行ってもらえると助かるという話も聞いている。

<委員> 利用者や運転手との連絡手段はどのようにするのか。

<堤町カーシェア会> 連絡手段は電話であるが、なかなか電話に出してくれないため、利用者説明会の際に、連絡先として、区民会館とカーシェア会代表の電話番号を記載した資料を配布した。なお、ドライバーについては、携帯を所有しているので、グループラインで調整していくことも考えている。

<委員> 事前に実施した地域アンケートは、世帯に対してどれくらいの回答があったのか。また、運転ができない人の意見が交通不便の回答にどのように反映されているのか。

<堤町カーシェア会> 全世帯530件に配布して約350件の回答を得たので、約7割の回収率である。また、地域アンケートでは、回答者の年齢だけでなく、世帯の中で最も高齢者の方の年齢とその方の考えを回答してほしい旨付け加えている。

<委員> 今回のカーシェアリングは、タクシーとは違いボランティアであるが、利用者の会費からドライバーに謝礼を渡すことは違反になるのか。今の場合だと、ドライバーの確保が難しいと思うので、何らかの謝礼を支払うことが可能なシステムが他にありそうなのか。

<堤町カーシェア会> ドライバーに何かしらできるとよいが、利用者からの預かり金から工面することはやめた方がよいと思う。良い方法があれば教えてほしい。

<委員> 土日にカーシェアリングを行わない理由があれば教えてほしい。

<堤町カーシェア会> 土日は、「同居者の支援が受けられるのではないか」ということで土日は行わないと考えていた。ただ、聞いてみると、独居の方も多く、また、利用者説明会でも、土日も行ってほしいとの意見が多かったため、今後は、若干は行おうと思っている。明日、会合があるため、その中で決めていきたいと思う。

<委員> 来年1月から本運行が始まるのか。

<堤町カーシェア会> これからテスト運行を行っていき、これなら採算がとれる、例えば、片道200～300円で運行できそうな目途が立てば、会を立ち上げて本運用に移りたい。この程度の利用では無理と判断すれば断念する。本運行の予定としては1月を考えている。

(2) 商業機能強化に関する取組について

- ・前林地域における「商業機能を起点とした地域の活性化促進事業」(地域の移動販売車等を活用した身近な交流拠点で食料品等を販売する実証実験)について事務局より説明

(3) 防災対策に関する取組について

- ・「高岡4地域防災力向上事業」(地域版自主防災サポーター養成講座)について事務局より説明

<委員> この自主防災サポーター養成講座は受けると終了証は発行されるのか。

<事務局> 終了証を発行する予定である。また、災害時に地域の方がサポーターと分かるような腕章などの配布も考えている。

<委員> このサポーターは、地域に指導者として広めていくことになると思うが、このサポーターの具体的な役割は何か。また、この講座の中で、地域に啓発してほしいこ

とが示されているのか。

<事務局> 地域の自主防災会の方と一緒に活動・啓発してほしいと考えている。

<委員> 講座の修了者に対して、具体的に地域でこのようなことをサポートしてほしい。具体的な内容が盛り込まれていると動きやすいと思う。ただ、単にサポートしてほしいだけでは何をサポートすればよいか難しいので、この講座終了後、何をサポートすればよいか分かる内容だとありがたい。

<事務局> 御意見を参考に、今後、講座内容を詰めていきたい。

<委員> 高岡4地域で定員50名なのか。

<事務局> その予定である。

<委員> 定員を超えた場合や少なかった場合1自治区1名は出してほしいかなど、どのように考えているのか。

<事務局> 可能であれば1自治区1～2名出ていただきたいと考えている。来年度は、2日制の開催や地区を分けての開催など、開催方法などは検討していきたい。また、定員を超えた場合は、講師の先生と調整して、対応が可能であれば対応していきたい。

4 その他

(1) 世界ラリー選手権 PR グッズの配布について

- ・世界ラリー選手権 PR グッズの配布について事務局より説明

(2) 次回開催について

- ・令和6年8月16日（金）午後7時から前林交流館